

事務事業名	みどりいっぱい推進事業費										担当	部課名	都市整備部みどり保全課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	001	説明	02	課等の長	麻生 和宏	電話	4351

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 57 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	みどり豊かな潤いのあるまちづくりを目指して、普及啓発活動を行い、緑化の推進を図る。 ・公共施設等花壇草花植付業務 ・ポスターコンクール等の開催 ・緑と花いっぱい推進の集い開催・緑の基本計画及び緑の実施計画の取組				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等	条例(市) 藤沢市緑の保全及び緑化の推進に関する条例				
事業実施内容	・公共施設等花壇草花植付業務(長後駅東口大通り線他7箇所)の実施 ・植栽管理業務委託(藤沢駅南口他1箇所)の実施 ・ポスターコンクール、標語コンクール等の実施 ・第40回藤沢市緑と花いっぱい推進の集いの開催(11月実施、規模縮小し表彰式のみ)				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
		費目	支出済額(千円)		主な内容
	5,201 千円	報償費	170 千円		コンクール等記念品
		需用費	843 千円		学校花だん用品、事務用品等
		委託料	3,731 千円	公共施設等花壇草花植付業務委託等	
		負担金補助及び交付金	455 千円	藤沢市緑と花いっぱい推進の集い負担金等	
		その他	2 千円	報酬、賃金、旅費、役務費	
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳			
		費目	支出済額(千円)		
	5,201 千円	分担金・負担金			
		使用料・手数料			
		国庫支出金			
		県支出金			
		その他(みどり基金繰入金)	748 千円		
		一般財源	4,453 千円		

	令和3年度
常時勤務職員※	1.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.40人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
		行政費用 A	27,753	27,358	18,885	19,987					
		(1)現金を伴う支出(千円)	27,925	27,647	18,890	19,985					
		事業費(支出済額)	10,563	11,124	4,509	5,201					
		償還金利息	0	0	0	0					
		人件費合計(①+②+③)	17,362	16,523	14,381	14,784					
		①常時勤務職員等の給与等	14,667	13,712	13,011	13,228					
		②会計年度任用職員の報酬等	1,944	1,944	558	929					
		③退職金相当額	751	867	812	627					
		(2)現金を伴わない支出(千円)	-172	-289	-5	1					
		①減価償却費	0	0	0	0					
		②退職給与引当金繰入額	-172	-289	-5	1					
		③不納欠損額	0	0	0	0					
		④その他()	0	0	0	0					
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	64.64	429,317	63.17	433,060	43.40	435,121	45.53	438,968	
成果実績	指標名	藤沢市緑と花いっぱい推進の集いの参加者数	目標	1,050	単位	434	単位	300	単位	216	単位
		実績	963	単位	306	単位	36	単位	47	単位	
備考											

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	長久保都市緑化植物園運営費										担当課	部課名	都市整備部みどり保全課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	001	説明	03	課等の長	麻生 和宏	電話	4351

1. 事業概要

事業開始年度	平成 元 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市民に憩いの場を提供するとともに、都市の緑化推進の拠点としてみどりの相談、講習会、展示会等を開催し、緑化意識の普及啓発に努める。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	条例(市) 藤沢市都市公園条例、長久保公園都市緑化植物園管理規則						
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりに関する各種講習会、展示会、相談業務 ・市民に向けた苗木配布の実施 ・指定管理者による市民との協働や市内の緑化団体等と連携した管理・運営 						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	68,632 千円	費目	支出済額(千円)		主な内容
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		令和3年度	
	68,632 千円	分担金・負担金		常時勤務職員※	
		使用料・手数料		短時間勤務職員(再任用・任期)	
		国庫支出金		合計	
		県支出金		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
		その他()		会計年度任用職員(配置数)	0.00人
	一般財源	68,632 千円			

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
		行政費用 A	75,318	74,438	74,374	74,175									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	75,383	74,432	74,377	74,174									
		事業費(支出済額)	69,601	68,600	68,848	68,632									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	5,782	5,832	5,529	5,542									
		①常時勤務職員等の給与等	5,500	5,485	5,204	5,291									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0									
		③退職金相当額	282	347	325	251									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-65	6	-3	1									
		①減価償却費	0	0	0	0									
		②退職給与引当金繰入額	-65	6	-3	1									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他()	0	0	0	0									
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	175.44	429,317	171.89	433,060	170.93	435,121	168.97	438,968							
成果実績	指標名	市民との協働事業参加人数	目標	1,430	単位	人	1,460	単位	人	1,490	単位	人	745	単位	人
		実績	1,592	単位	人	1,674	単位	人	320	単位	人	1,265	単位	人	
成果実績	備考														

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容																
評価	<table border="1"> <tr> <td>必要性</td> <td>藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>事務事業の実施手法の有効性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>事務事業の実施にあたり、効率性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>事務事業の公平性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>上記評価の視点以外に、特記すべき内容</td> <td>無</td> </tr> </table>	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高	公平性	事務事業の公平性は高いか	高	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高													
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高													
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高													
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高													
その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無														
事業の方向性	事業拡大															
今後の方針	これまでの緑に関する情報発信源の機能に加え、新たに生物多様性の普及啓発を目的とした「生物多様性センター」としての機能を担う公園として、事業を拡大する方針である。															

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	緑地新設事業費										担当課	部課名	都市整備部みどり保全課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	001	説明	05	課等の長	麻生 和宏	電話	4351

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	市内に残された貴重な緑地としての石川丸山谷戸(石川丸山緑地)及び川名清水谷戸(川名緑地)等の主要な緑地を、その田園風景や農地を含め保全する。																
対象	1. 個人	市民														438,968	人
根拠法令等	法律等	都市緑地法、神奈川県里地里山の保全、再生及び活用の促進に関する条例															
事業実施内容	・神奈川県里地里山の保全、再生及び活用の促進に関する条例に基づく活動団体への支援の実施 ・石川丸山緑地内の施設修繕																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 1,268 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		需用費	1,004 千円	緑地内の施設修繕
		役務費	84 千円	不法投棄処分手数料
		負担金補助及び交付金	180 千円	ホテル保存会への活動補助
財源内訳	R3年度 支出済額 1,268 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金	180 千円	
		その他 (みどり基金繰入金)	1,088 千円	
		一般財源		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.80人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.10人工
合計	0.90人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	支出	行政費用 A	41,047	174,143	7,724	9,215			
		(1)現金を伴う支出 (千円)	41,488	174,133	8,935	9,214			
		事業費(支出済額)	29,367	161,875	976	1,268			
		償還金利息	0	0	0	0			
		人件費合計(①+②+③)	12,121	12,258	7,959	7,946			
		①常時勤務職員等の給与等	11,558	11,565	7,526	7,611			
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
		③退職金相当額	563	693	433	334			
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-441	10	-1,211	1			
		①減価償却費	0	0	0	0			
		②退職給与引当金繰入額	-441	10	-1,211	1			
		③不納欠損額	0	0	0	0			
		④その他 ()	0	0	0	0			
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		95.61	429,317	402.12	433,060	17.75	435,121
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位	単位
	上記指標名の設定ができない理由	現状を保全する事業であることから、指標の設定ができない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	みどり基金積立金										担当課	部課名	都市整備部みどり保全課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	003	説明	01	課等の長	麻生 和宏	電話	4351

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 60 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	藤沢市みどり基金の積立て				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市みどり基金条例			
事業実施内容	市民等からの寄附金の積立て、基金運用益の積立て及び一般会計(ゴミ指定袋売払手数料)からの繰入れ等				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
		費目	支出済額(千円)		主要内容
	87,931 千円	積立金	87,911 千円		寄附金の積立て及び一般会計からの繰入れ
		積立利子	20 千円		基金運用益の積立て
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		令和3年度	
		費目	支出済額(千円)	常時勤務職員※	
	87,931 千円	分担金・負担金		0.20人工	
		使用料・手数料		短時間勤務職員(再任用・任期)	
		国庫支出金		0.00人工	
		県支出金		合計	
	その他 (みどり基金利子収入、寄附金)	13,727 千円		0.20人工	
	一般財源	74,204 千円		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
				会計年度任用職員(配置数)	
				0.50人	

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	支出	行政費用 A	74,758	80,853	86,081	90,940			
		(1)現金を伴う支出 (千円)	74,780	80,851	86,082	90,940			
		事業費(支出済額)	72,853	78,907	83,542	87,931			
		償還金利子	0	0	0	0			
		人件費合計(①+②+③)	1,927	1,944	2,540	3,009			
		①常時勤務職員等の給与等	1,833	1,828	1,735	1,764			
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	698	1,162			
		③退職金相当額	94	116	108	84			
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-22	2	-1	0			
		①減価償却費	0	0	0	0			
		②退職給与引当金繰入額	-22	2	-1	0			
		③不納欠損額	0	0	0	0			
		④その他()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		174.13	429,317	186.70	433,060	197.83	435,121	207.17	438,968
成果実績	指標名	目標	単位	実績	単位				
	指標名	実績	単位	実績	単位				
上記指標名の設定ができない理由		寄附金のため指標の設定はできない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	森林環境譲与税基金積立金										担当課	部課名	都市整備部みどり保全課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	006	説明	01	課等の長	麻生 和宏	電話	4351

1. 事業概要

事業開始年度	令和 元 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	藤沢市森林環境譲与税基金の積立て				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等	法律等	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律、藤沢市森林環境譲与税基金条例 他			
事業実施内容	国から譲与された森林環境譲与税の積立て				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		36,950 千円	主な内容			
		費目	支出済額 (千円)					
		積立金	36,949 千円		森林環境譲与税の積立て			
		利子	1 千円		森林環境譲与税基金利子収入			
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		36,950 千円	3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)			
		費目	支出済額 (千円)					
		分担金・負担金					令和3年度	
		使用料・手数料					常時勤務職員※	0.20人工
		国庫支出金					短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金					合計	0.20人工
	その他 (森林環境譲与税基金利子収入)	1 千円		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く				
	一般財源		36,949 千円	会計年度任用職員(配置数)	0.00人			

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		行政費用 A	0	19,625	38,135	38,798		
		(1)現金を伴う支出 (千円)	0	19,021	38,136	38,797		
		事業費(支出済額)		17,077	36,293	36,950		
		償還金利子		0	0	0		
		人件費合計(①+②+③)	0	1,944	1,843	1,847		
		①常時勤務職員等の給与等		1,828	1,735	1,764		
		②会計年度任用職員の報酬等		0	0	0		
		③退職金相当額		116	108	84		
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	604	-1	0		
		①減価償却費		0	0	0		
		②退職給与引当金繰入額		604	-1	0		
		③不納欠損額		0	0	0		
		④その他 ()		0	0	0		
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	45.32	433,060	87.64	435,121
成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位
上記指標名の設定ができない理由		譲与税積立てのため指標の設定はできない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	川崎 隆之	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------